

ID ^{注1)}	151204	公開レベル ^{注1)}	C	保管形式 ^{注1)}	紙・電子	保管場所 ^{注1)}		前回ID	141204
-------------------	--------	----------------------	---	---------------------	------	---------------------	--	------	--------

報告書名称 /調査名称	平成27年度 世界遺産地域の森林生態系における気象変動の影響への適応策検討事業	発行年月/報告年月	
		2016年	3月
		資料形式 ^{注2)}	—

調査機関	林野庁	委託機関	(一社)日本森林技術協会・(株)ブレイク研究所(2014まで)
------	-----	------	---------------------------------

調査開始年	2010年	調査期間	2015年 10月 ~ 2016年 3月
-------	-------	------	----------------------

調査頻度 ^{注2)}	—	調査時期 ^{注2)}	—
---------------------	---	---------------------	---

モニタリング計画	2012年3月 策定	区分 ^{注2)}	I 大区分 ^{注2)} 1 小区分 ^{注2)} (1)
----------	------------	-------------------	---

調査箇所・範囲 ^{注3)}	調査手法
------------------------	------

核心地域
 緩衝地域
 周辺地域

GPS等の位置データあり

北西部(崩山)

東部(小岳)

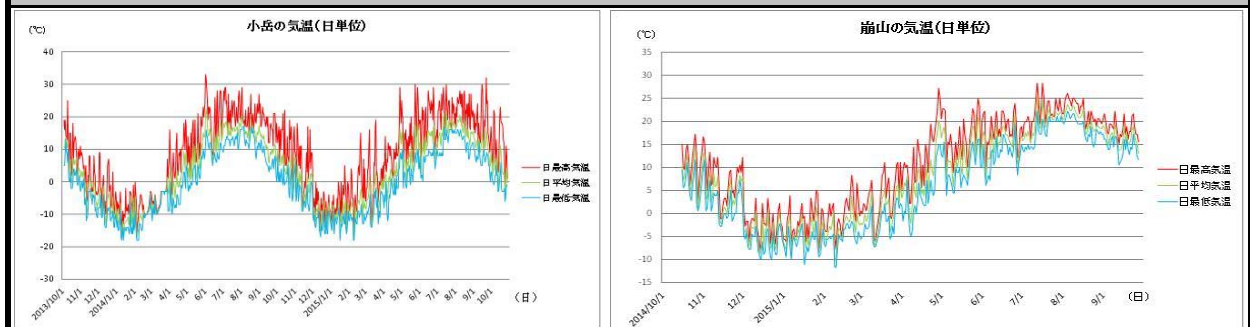
世界自然遺産における影響を把握するため、世界自然遺産地域の森林生態系における気候変動の影響のモニタリングプログラムの開発等を目的に、白神山地では次の調査を実施。

平成22年度：植生調査、毎木調査
 平成23年度：気象観測、毎木調査、ハイマツ調査
 平成24年度：気象観測
 平成25年度：気象観測、小岳定点カメラ調査、植生調査(垂直分布)
 平成26年度：気象観測、小岳・崩山定点カメラ調査
 平成27年度：気象観測、小岳・崩山定点カメラ調査

小岳(山頂付近)

崩山

結果概要 (スペースに収まるように入力してください)



定点カメラによる気温データ

小岳では2013年10月4日から、崩山では2014年10月16日から定点カメラ(自動撮影カメラ)を設置し、1時間に1回の撮影間隔で写真記録(気温情報付き)を行うことにより、気温、積雪状況及び根雪期間をモニタリングした(現在も継続中)。

問い合わせ	林野庁 東北森林管理局 計画保全部計画課 〒010-8550 秋田県秋田市中通五丁目9番16号 TEL: 018-836-2489 FAX: 018-836-2203 ≪原本(データ)の帰属について≫
-------	---

注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。
 注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。
 注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。

備考

【崩山における定点カメラによる気温及び積雪状況調査】



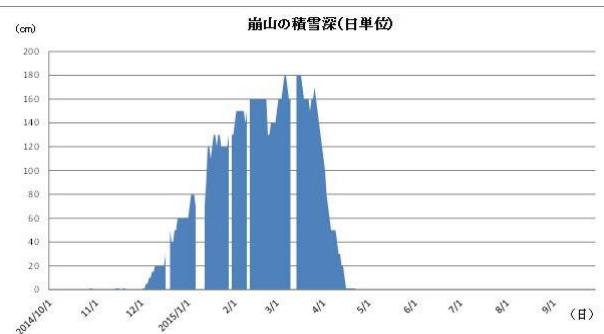
定点カメラの設置状況



基準となる写真



例:平成27年1月3日の積雪状況(積雪深約80cm)



根雪期間：平成26年10月28（初雪）～29日
 平成26年11月14～16日
 平成26年11月19～20日
 平成26年12月2日～平成27年4月22日
 最高積雪深：180cm
 平成26年3月6日～7日、3月14日～17日

【小岳における定点カメラによる気温及び積雪状況調査】



定点カメラの設置状況



基準となる写真

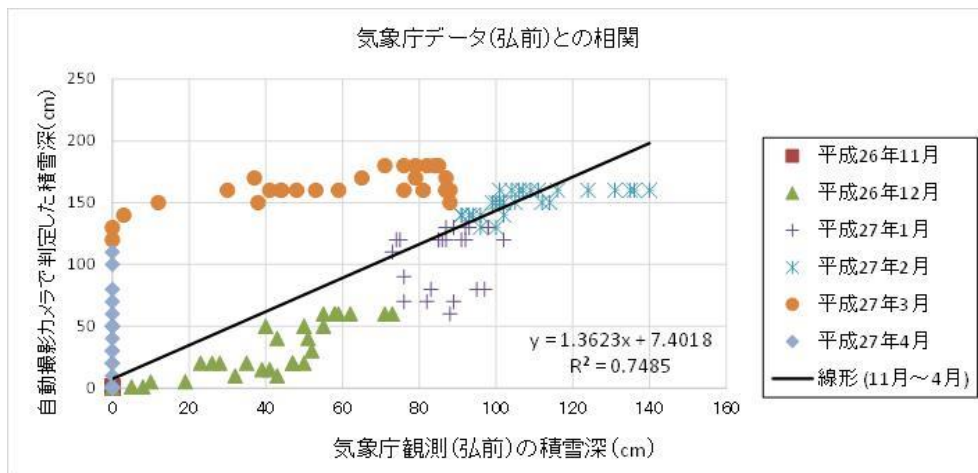


ハイマツ帯が雪で覆われている状態(積雪深120cm以上)

根雪期間：平成26年10月28日～10月30日まで
 平成26年11月3日～11月4日まで
 平成26年11月13日～11月24日まで
 平成26年12月2日～平成27年4月28日まで

ハイマツ帯が雪に覆われた期間（積雪深120cm以上）
 ：平成26年12月4日～平成27年4月3日まで

備考



- ・弘前(気象庁データ)に比べ崩山(定点カメラ設置箇所)の標高が高く、弘前で積雪深0cmの時に崩山で積雪深10~130cmが観測されている。
- ・データを今後も蓄積し、月別に積雪深の推定ができるよう試みる。